

素早く枯らし、長く抑える。 いつこい雑草に!!

非選択性茎葉処理除草剤

ザクザク[®]

液剤

ラベルを
一新!!





- ## ■適用雑草と使用方法

有効成分：グルホシネートPナトリウム塩・・・11.5% 人畜毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）

作物名		適用雑草名	使用時期	使用量 (mℓ/10a) ^{*1}	総使用回数 ^{*2}	
				本剤	グルホシネート及び グルホシネートP	
果樹類 (かんきつ、りんご、 びわ、いちよう(種子)、 くり、キウイフルーツ、 食用桑(果実)、 さんしょう(果実)を除く)	一年生雑草		収穫前日まで	300～500		
	多年生雑草			500～1000		
かんきつ りんご びわ キウイフルーツ	一年生雑草		収穫21日前まで	300～500	3回以内	3回以内
	多年生雑草			500～1000		
くり	一年生雑草		収穫30日前まで	300～500		
	多年生雑草			500～1000		
いちよう(種子)	一年生雑草		収穫14日前まで	300～500		
	多年生雑草			500～1000		
食用桑(果実)	一年生雑草		収穫45日前まで (春期萌芽前及び 夏切り後萌芽前)	300～500		
	多年生雑草			500～1000		
さんしょう(果実)	一年生雑草		収穫7日前まで	300～500	2回以内	2回以内
	多年生雑草			500～1000		
そば	雑草生育期		は種前	300～500	3回以内	3回以内
豆類 (種実、ただし らっかせいを除く)		収穫28日前まで (は種・定植前又は畦間処理)				
豆類 (未成熟、ただし えだまめを除く)		収穫前日まで (は種・定植前又は畦間処理)				
えだまめ			収穫14日前まで (は種・定植前又は畦間処理)	100～200	1回	3回以内 (萌芽前は 1回以内、 萌芽後は 2回以内)
ばれいしょ		萌芽前処理				
		収穫21日前まで (畦間処理)	2回以内			
ざといも		収穫30日前まで (植付前又は畦間処理)				
ざといも(葉柄)		収穫7日前まで (植付前又は畦間処理)	3回以内	3回以内	3回以内	
かんしょ		収穫30日前まで (播苗前又は畦間処理)				
ごぼう		収穫前日まで (は種前又は畦間処理)	2回以内	2回以内	2回以内	
にんにく		収穫前日まで (萌芽前又は畦間処理)				
にら		収穫前日まで (畦間処理)	300～500	2回以内	2回以内	
やまのいも	収穫30日前まで (萌芽前又は畦間処理)					
いちご きゅうり なす ピーマン トマト ミニトマト とうがらし類		収穫前日まで (定植前又は畦間処理)	3回以内	3回以内		

作物名		適用雑草名	使用時期	使用量 (mℓ/10a) ^{*1}	総使用回数 ^{*2}	
				本剤	グルホシネート及び グルホシネートP	
メロン レタス 非結球レタス			収穫30日前まで (定植前又は畦間処理)			
キャベツ			収穫45日前まで (定植前又は畦間処理)			
たまねぎ	一年生雑草		収穫7日前まで (定植前又は畦間処理)	300～500	2回以内	2回以内
ねぎ すいか ブロッコリー			収穫前日まで (定植前又は畦間処理)			
アスパラガス			萌芽前			
			収穫前日まで (畦間処理)			
	一年生雑草及び 多年生広葉雑草		収穫打切り後	500		
にんじん			収穫7日前まで (は種前又は畦間処理)		3回以内	3回以内
ほうれんそう					2回以内	2回以内
とうがん			定植前		3回以内	3回以内 (定植後は 2回以内)
			収穫前日まで (畦間処理)			
しそ			収穫14日前まで (畦間処理)			
みょうが(花穂)			収穫14日前まで (萌芽前又は畦間処理)			
みょうが(茎葉)	一年生雑草		みょうが(花穂)の 収穫14日前まで ただし、花穂を収穫しない 場合にあっては 開花期終了まで (萌芽前又は畦間処理)	300～500	2回以内	2回以内
ぎぼうし			収穫90日前まで (畦間処理)		3回以内	3回以内
かのこそう			収穫14日前まで (定植前又は畦間処理)		2回以内	2回以内
甘草			収穫3日前まで (畦間処理)		9回以内 (1年間に 3回以内)	9回以内 (1年間に 3回以内)
ホップ			摘採7日前まで (畦間処理)		3回以内	3回以内
茶			畦間・株間処理	300	2回以内	2回以内
茶(幼木)			耕起前			
水田作物			一	300～500	1回	1回
水田作物 (水田刈跡)	*3		収穫7日前まで	500～1000	2回以内	2回以内
水田作物 (水田畦畔)	*3	一年生雑草 多年生雑草	大土寄期 畦面・畦間処理	200～500	1回	1回
たばこ			畦間処理	300～500	3回以内	3回以内
花き類・観葉植物	一年生雑草		一	500～1000	3回以内	3回以内
樹木類				1000～2000		
樹木等	*3	多年生雑草				

■使用上の注意事項

⚠ 効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 散布直後の降雨は効果を減らすので、天候をよく見きましてから散布してください。
- 本剤は雑草の生育期に有効ですが、雑草がさくぬきにくむことで効果が続きますので、草丈30cm程度を目安に時期を失いないように、薬液が雑草全体により付着するようにていねいに散布してください。
- 植物に薬液が付着すると薬害を生じますので、散布液が付近の農作物、樹木の茎葉に飛散しないように散布してください。特に野菜類の生育期時間散布で使用する場合は作物にからないように十分注意して散布してください。
- 茶（幼木）に使用するときは樹高30cm以上、雑草の草丈20cm以下で処理してください。処理当年には摘採しないでください。薬液が付着した茶葉には黄化、褐変、落葉などの症状を生じることがあるので、噴口を低くして芽や新葉にからないように注意して散布してください。
- アスパラガスの立茎栽培で使用する場合は、萌芽している若茎に薬害を生じるおそれがあるので、散布後新たに萌芽した若茎を用いて立茎してください。
- 蜜に対して影響がありますので、周辺の桑葉にはからないようにしてください。（蜜毒）
- 散布液を調製した容器及び散布器具は使用後十分に洗ってください。
- 散布器具及び容器的の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。

- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。特に適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬書の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください(刺激性)
- 皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに水で洗い落とすようにしてください(刺激性)
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするともに衣服を交換してください。作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いは十分に注意してください。
- 公園、庭中等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。
- 火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤等で消火に努めてください。
- 漏出時は、保護具を着用し水・砂等に吸収させ回収してください。
- 移送取扱いは、ていねいに行ってください。
- 魚毒性・・・養魚田周辺での使用には注意してください(魚類)
- 保 管・・・密栓し、直射日光を避け、**食品と区別して**、冷涼な所で保管ください。

●使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空容器は圃場や用水路などに放置せず、適切に処理してください。

